

『新年にあたって』 野幌若葉自治会会長 小田島篤

若葉自治会会員の皆様、昨年は自治会諸活動にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、新型コロナが5類に移行して以来、従前の「新型コロナ＝怖い病気」のイメージがかなり薄れてまいりました。この中で自治会の活動も徐々にではございますが、以前の様な活動ができる体制になりました。また、新型コロナ禍で改めて活動内容を見直す時間的機会にも恵まれました。

自治会としての基本的活動はしっかり維持しつつ、会員の負担となりうる無駄な部分を削ぎ落とした自治会活動のため、若葉自治会理事会を中心に本年も会員皆様のご意見、お知恵をお借りして邁進する所存でございます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



『小学生作文コンクール受賞者発表』 青少年育成部

野幌地区青少年育成協議会主催の小学生作文コンクールが開催され、11月12日に発表会と表彰式が行われました。当自治会6名、富永珠算教室から9名の応募があり、野幌地区全体で43名がコンクールに参加いたしました。今年の実賞者は、小学4年生の部1名が優秀賞、小学6年生の部1名が最優秀賞に選ばれております。受賞者の皆さんおめでとうございます。また、たくさんの応募をいただきありがとうございました。（総務部 笹掛誠）

小学4年生の部：優秀賞 藤本 みゆ さん（東8区）

小学6年生の部：優秀賞 中島 愛梨さん（東7区 富永珠算教室）

『若葉子供見守り隊慰労会開催』 生活安全部

12月16日（土）「若葉子供見守り隊」の活動に対する謝意を込め、見守り隊員8名をお招きして、小田島会長他5名の自治会役員で慰労会を開催しました。「若葉子供見守り隊」は、平成23年8月発隊以来、年間を通し児童の安心・安全を願い、登下校での交通誘導・警戒活動を行ってまいりました。今回、発隊から見守り活動を続け、本年5月で退任された西2区の白坂さんに感謝を込め、小田島会長から記念品を贈呈いたしました。

歓談では、隊員の皆様から増員要望や活動中における問題点等が出され、今後の自治会としての見守り活動の取り組みに大いに参考となる意見が寄せられました。また、小田島会長も見守り隊員に加わり活動することとなりました。

会員の皆さまもご自身のペースに合わせ、活動に参加して見ませんか。興味のある方は、各区長または生活安全部までご連絡ください。



（生活安全部長 松原元廣）

『第4・5回地域交流の集い開催』 社会福祉部

9月20日（水）第4回地域交流の集いを行いました。今回は、野幌第一地域包括支援センターの出席講話「介護保険と介護予防と支え合い」について主任介護支援専門員佐々木様と保健師の白石様をお招きしました。佐々木様からは、介護保険で利用できるサービスや市内にも数多くある高齢者施設について説明をしていただきました。また、白石様からは健康寿命を延ばす「栄養・運動・社会参加」の3つの柱の大切さについて講話をいただきました。最後に「かむ力・飲み込む力を鍛える口腔体操」と背骨の圧迫骨折の予防にもなるイスを使った体操などを参加者34名で一緒に行いました。家でも体操を続けて健康な毎日を過ごしていただけたらと思っております。（社会福祉副部長 山本滋子）



10月29日（日）第5回地域交流の集いを行いました。今年度最後となる集いは、会館運営副部長の牧さんによります「新そばを味わおう！」を実施いたしました。参加人数はスタッフを入れ41名で、そば打ちの牧さんには早朝からの準備と会場で二回の実演を行っていただきました。会員の皆さんは、そば打ちの技を習得しようとビデオ撮影や質問をしたり、実食しながら分析するなど牧さんのお蕎麦を全員で楽しみました。また、鴨南蛮そばの鴨肉味付け、麺のゆで上げ等は役員と民生委員、ボランティアの皆さんが力を合わせ会場の皆さまに振舞いました。令和5年度も多くの皆さまのお力を借りて無事に終了できましたこと心より感謝申し上げます。（総務部 笹掛誠）



『第2回珈琲教室開催』 女性部

11月19日（日）珈房サッポロ珈琲館Rinbokuにて第2回珈琲教室を開催いたしました。今回も20名の皆様に参加をいただき、サッポロ珈琲館の伊藤社長による豆の知識や入れ方のコツなどの説明を受けてから、全員でペーパーフィルターを使用したハンドドリップ体験を行いました。今回も各テーブルでコーヒーの飲み比べを行いました。同条件の材料と器具にも関わらずお湯を落とすスピードや量の違いが、微妙に味と香りに影響することが分かりました。

サッポロ珈琲館様が野幌若葉地区に開店して1年半の間で、珈琲教室を4回開催し延べ80名の会員様が参加いただきました。開催にあたりご協力をいただきました皆様へ感謝申し上げます。（女性部部長 長谷部雅美）



『班長会議を開催』 総務部

10月14日と21日の2回に分け班長会議を実施いたしました。
この試みは今年度が初めてで、自治会の活動内容や問題点を各班長までご理解いただくために実施いたしました。



小田島会長挨拶では、「私が初めて自治会役員になった時、自治会が何をしているのか分からず混乱した時期もあった。自治会活動をやっていく中で徐々に理解でき、現在は会長を引き受けている。皆さんには当自治会の問題を認識していただき、解決に向け今後各区でご協力をお願いしたく本会議を開催した。また、本会議で何かを決めるという事ではなく、皆さんの疑問等に答えていくので忌憚のないご意見をお願いします」と、挨拶をいただきました。各部長より自治会活動の概要を説明のあと意見交換に入りました。

各班長からは、自治会活動に対し厳しい意見や前向きな意見などをいただき、今後の活動に活かして行きたいと思っています。（総務部 笹掛誠）

<意見交換内容>

- ・自治会館運営と老朽化問題について
- ・高齢化と役員選考問題について
- ・地域の防犯と若葉子供見守り隊について
- ・ゴミ（家庭・公共の場）、資源回収、排雪事業、道路と空地の環境整備問題について

『理事会・役員選考委員会開催』 総務部

10月7日、11月4日、12月16日に、理事会及び役員選考委員会を開催いたしました。

2年に1度の役員改選時期は、後任者選びで自治会役員と区長が大変苦勞をしています。今回理事会の提案で自治会の状況を知っていただくために「会報わかば臨時号」を作成し、12月に全戸配付を行いました。また、現在の役員体制は、兼務者が多く一部の理事会役員の負担が大きくなっていることから役員改選に合わせ適正化すること、総務部副部長1名を現在情報大学と進めているデジタル化に向けIT担当とすることを提案しました。



今後も組織見直し委員会等で、自治会活動の効率的な運営に向けた取組みを検討してまいります。会員皆さまのご意見をお聞かせください。よろしく願いいたします。（総務部 笹掛誠）

<各部より報告>

- ・総務部：自治会内の交差点で交通事故があり、江別警察署と公安委員会の協力で停止ライン設置を要望しました。
- ・環境部：とちの木公園のゴミ問題について、関係個所と対応しました。砂場付近のたばこの吸い殻は「江別市」で、トイレ横の自動販売機付近の空き缶については「江別市環境整備事業組合」で対応する。
自主排雪事業の事前調査を実施する。各区長は会員数の報告をお願いしたい。

『フラワーアレンジメント講習開催』 女性部

12月24日（日）に昨年度もお世話になった「フラワーショップいしざか」様より講師をお招きし、お正月をテーマにしたフラワーアレンジメント講習を開催いたしました。年末の何かと多忙な時期でしたが、28名のご参加をいただき大盛況となりました。

お花の好きな方や生け花の心得がある皆さまが思い思いにお花を生け、講師からは高評価をいただきました。また、お正月まで1週間前と少し時間がありましたが、花を長持ちさせる方法も教えていただき1月3日現在も綺麗に咲いています。

今年度も女性部の様々な事業に多数のご協力とご参加をいただき誠にありがとうございました。

（女性部長 長谷部雅美）



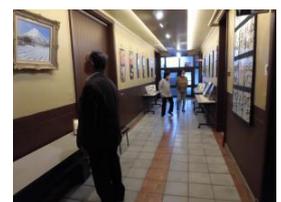
『文化祭の開催』 文化部

11月3日～26日に、珈房サッポロ珈琲館Rinbokuの展示スペースを利用して文化祭の作品展示を実施いたしました。今年度は、日本書道教室2団体と個人の書写、絵画、写真の合計33点の出展をいただきました。

珈琲の香りと味わいを楽しみながら展示作品をご鑑賞いただき、会員の皆さま本当にありがとうございました。これからも数多くの作品を展示できるよう工夫してまいりますので、会員皆さまのご意見・ご要望をお聞かせください。

なお、出展者の皆さまには「珈房サッポロ珈琲館の商品券」を贈呈し、お礼といたしました。次年度以降も多くのご参加をお待ちしております。

（総務部 笹掛誠）



「広報わかば」を含む各種情報が、下記の URL でご確認いただけます。

EMC 自治会活動→野幌地区連→野幌若葉: <https://jichikai.ebetsu.org/>

スマートフォン等で QR コード読み込むとご覧いただけます。

